講義名	ミクロ経済学				
科目区分	学部フリーゾーン				
担当教員	岡島　慶知				
開講期・曜日・時限	前期 火曜日 ２時限				
	2018年度 人間社会学部 人間健康学科／2018年度 人間社会学部 観光学科／2018年度 人間社会学部 人間社会学科／ 2018年度 経済学部 経済情報学科／2018年度 経済学部 経済学科／2018年度 商学部 マーケティング学科／ 2018年度 商学部 経営学科／2017年度 人間社会学部 人間健康学科／2017年度 人間社会学部 観光学科／ 2017年度 人間社会学部 人間社会学科／2017年度 経済学部 経済情報学科／2017年度 経済学部 経済学科／				
履修開始年次	２年生	単位数	2	講義コード	22088

主題と概要

ミクロ経済学の主題は、以下の『』で囲まれた用語・概念を学ぶことです．概要をイメージしやすくするために、学んだ用語・概念を現実事例にどう応用するかという応用対象も含めて、以下いくつかを例示します：（１）『インセンティブ』．応用例：政府がお金を出せば女性は子供を生むだろうか？（２）『効用最大化』．応用例：右上がりの需要曲線は存在するか？（３）『行動経済学』．応用例：あなたの意思決定は合理的か？（４）『完全競争市場』．応用例：iPhoneのアプリ市場はどのような特徴を持つか？（５）『独占的競争』．応用例：スターバックスのコーヒー事業の盛衰とは？（６）『寡占』．応用例：産油国間の石油減産協調はなぜうまくいかないのか？（７）『独占』．応用例：マイクロソフトのソフトウエア価格はどんな特徴を持つか？（８）『価格戦略』．応用例：映画館にはなぜ多くの種類の価格が存在するのか？

到達目標

　学生はミクロ経済学の基本を身につけ、様々な経済問題を経済学的な視点から評価し、解決策を考えることができるようになります。

提出課題

予習復習サイトにアクセスして解答してもらいます（ケータイからのアクセス可）．

評価の基準

授業内小テスト１点＊１５回＝１５点
発表３点＊５回機会＝１５点
予習復習２点＊１５回＝３０点（予習１５，復習１５）
中間テスト１２点
期末テスト２８点
合計１００点．１００点を超える得点については調整（予定）

履修にあたっての注意・助言他

受講態度が悪い場合には、数十点を減点されるリスクがあります．

教科書

プリント資料及び参考文献

授業計画

1. 経済学
2. 第2章　企業、株式市場とコーポレート・ガバナンス
3. 第3章　比較優位と、貿易から得られる利益
4. 第4章　消費者選択と行動経済学
5. 第5章　技術、生産と費用
6. 第6章　完全競争市場における企業
7. 第7章　独占的競争
8. 中間テスト＋復習
9. 第8章　寡占
10. 第9章　独占と反トラスト政策
11. 第10章　価格戦略
12. 第11章　労働市場
13. 第12章　情報の経済学
14. 第13章　公共選択、税と所得分配
15. 補論　価格差別

予習・復習

授業内で指示する

備考